

宮田西中学校子育てサロン「わいわいクラブ」 ～乳幼児・保護者・中学生の交流スペース～

【主催】

宮若市教育委員会社会教育課

【期日】

月2回(第2, 4火曜日)

【場所】

宮若市立宮田西中学校

【対象】

宮若市内の乳幼児と保護者及び
宮田西中学校生徒

【ねらい】

中学校に開設した子育てサロンでの乳幼児や保護者、中学生の交流を通して、乳幼児や中学生の豊かな心を育成するとともに、保護者同士のネットワークづくりを行う。

【内容】

1 宮若市内の子育てサロンの運営について

現在、市内には未就学児を持つ保護者が自主的に運営する子育てサロンが2箇所ある。社会教育課は、家庭教育支援事業の一環として、この子育てサロンの運営支援を行っている。

市の地域活動指導員が子育てサロンのスタッフ会議にオブザーバーとして参加し、必要に応じてアドバイスをおこなったり、相談を受けたりするなど、より良い運営ができるよう、側面的な支援を行っている。

2 中学校での子育てサロンの開設まで

もともと中央公民館分館の敷地内にあるプレハブや研修センターに開設していた子育てサロンを中学校で開設しようという動きが出てきたのは平成19年3月末頃だった。県内他市町の中学校の子育てサロンにおいて、生徒が乳幼児や保護者と触れ合うことで子育ての楽しさや大変さを実感し、命の大切さを学ぶという意味でたいへん大きな成果が上がっているという情報を得て、サロンのスタッフが開設に向けて動き出した。

3 宮田西中子育てサロン「わいわいクラブ」オープン

平成19年4月、サロンのスタッフや社会教育課職員などが市内中学校に対し子育てサロンの趣旨説明及び施設見学を行い、宮田西中学校での子育てサロン開設が決定した。その後約5ヶ月間、地域活動指導員がサロンスタッフと一緒に校舎内での活動範囲や学校からの借用物の確認、緊急時の対応など学校と細かな打ち合わせを行った。また、学校教職員による使用教室の清掃など学校の全面的な協力も開設への弾みとなった。

平成19年11月13日、宮田西中学校子育てサロンがオープンした。オープン当日には全校集会を開催し、生徒たちに子育てサロンの紹介や乳幼児と接する際の注意点などを伝えた(写真参照)。こうして始まったサロンでは、初日からさっそく生徒たちが訪れた。はじめは恥ずかしそうに覗いているだけの生徒も、乳児の抱き方をサロンに来ている保護者から教わると、「赤ちゃん、小さ～い！かわいい」とやさしい笑顔になり、乳幼児も中学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんとのふれ合いに楽しそうな表情を見せた。

12月にはスタッフ手作りのクリスマス会を行った。教室に入りきれないほどの親子が参加した。保護者の中には、かつて宮田西中学校で学んだ方でも、恩師と生徒の思わぬ再会、という微笑ましい場面も見られた。サロンに来ている保護者からは「中学生と触れ合う機会ができて、自分の子どもも、こんな中学生になったらいいな～と思い、子育ての見通しができました。」や「笑顔が素敵な中学生を見て、自分の子どももこんな風に育ったら嬉しい。」といった感想が聞かれた。



全校集会(子育てサロンについての説明会)



乳幼児と中学生の交流



クリスマス会(エプロンシアター)

【今後の見通し】

まだ始まったばかりの中学校での子育てサロンだが、参加者の楽しそうな様子や感想・意見から、今のところ順調に運営されているとらえている。今後、課題や改善点がいろいろと出てくることと思うが、行政やスタッフができること、学校ができること、参加者ができることを話し合いながら、できることをできる範囲でやっていく、というスタンスが継続していくコツだと思っている。また、総合的な学習の時間等を活用して、授業の中でも触れ合い活動を行う計画を立てている。

この中学校での子育てサロンをきっかけに、学校・地域・家庭の連携協力がより一層進み、乳幼児から高齢者までの幅広い世代間交流につながって、地域の教育力が高まっていくと考えている。

【問い合わせ先】

宮若市教育委員会社会教育課社会教育・公民館係(宮若市中央公民館内)
TEL 0949-32-0123

